西南学院大学女子同窓会

西南ゆりの会

会報32号
2025年3月31日発行
〈発行人〉梶塚洋美

SEINAN Woman of the Year 2024

田村 明美さん

㈱梓書院 代表取締役会長
（61期・文英）

P.2～3 SEINAN Woman of the Year 2024 記念式典・祝賀会
P.4～5 OGのひろば
P.6 2024年度西南ゆりの会活動報告

SEINAN Woman of the Year 2024
記念式典・祝賀会
2024年11月2日（土）at 西南学院百年館（松緑館）

西南学院大学女子同窓会（西南ゆりの会）主催の「SEINAN Woman of the Year（西南ウーマン）２０２４」に㈱梓書院代表取締役会長の田村明美さん（61期・文学部英文科）が選ばれ、11月２日に記念式典と祝賀会が開かれました。

田村さんは大学卒業後、出版社勤務を経て同社を設立。同社が１９７９年に創刊した「季刊・邪馬台国」は、国内で唯一「邪馬台国」を主テーマにした古代日本の総合雑誌で、これまでに１４５号を世に出しています。

邪馬台国の九州説が有力とされる根拠などのほか、女性が働き続けることが厳しい時代に起業した稀有な体験も語られ、大変興味深い内容の記念講演となりました。

Profile ―― **田村明美**さん

1972年に福岡市で出版社梓書院を創業、現在は代表取締役会長。
79年邪馬台国をテーマにした古代日本の総合雑誌「季刊・邪馬台国」を創刊し現在まで145号を発行。古代の様々な謎の解明に挑戦した研究論文を多数発表、掲載の論考は科学的に立証可能なものという編集方針を貫く。関連書籍の奥野正男著「神々の汚れた手」は古代史の通説とされる論考の誤りを解き「毎日出版文化賞」を受賞した。鈴木比嵯子のペンネームで小説も書いている。現在福岡市文学賞選考委員。

記念講演要旨

卑弥呼と邪馬台国
～古代史のロマンを追って～

出版社を創業したいきさつを最初にお話ししたいと思います。卒業後、東京書籍という教科書会社に入社しました。当時、大卒女子は正社員になれず、仕事を覚えたころに「寿退社」するのが当たり前でした。生涯働き続けたいと考えた私は、男女の差別がない弁護士を目指し福岡大学法学部に学士入学しました。そのころ授業で使われていた先生自作のテキストは、地元の印刷所で作られたものでした。それらは東京書籍在職中に印刷や製本の高い技術を学んだ私の目から見ると、書店に並べられるような出来ではありませんでした。そこでもっと質の高い出版を福岡で行いたいと出版社「梓書院」を立ち上げ、さらにこの会社を全国に通用する出版社にするため「季刊・邪馬台国」を創刊することにしました。

邪馬台国は、研究者だけでなく一般の歴史愛好家にとっても、日本古代史最大の謎として関心の高いテーマです。初代編集長を引き受けていただいた芥川賞作家の野呂邦暢氏は、歴史は限られた人のものではないという意味で「歴史は万人のものである」と創刊号に書かれました。２代目の安本美典氏（元産業能率大学教授、数理統計学）は「科学的に立証された論考だけを掲載する」という編集方針を掲げています。この二人の考え方は受け継がれ、様々な立場の人の論考を知ることができる古代史研究の総合雑誌として高い評価を得ています。

邪馬台国はどこにあったか―。主に北部九州の「九州説」と、奈良地方の「畿内説」に分かれ、その論争は江戸時代から続いています。私たちが邪馬台国の存在を知ることができたのは、中国の歴史書「三国志」の「魏志倭人伝」での中、わずか２０００字ほどの記述からです。

そこには朝鮮半島から邪馬台国に至る行程が記されていますが、表記に矛盾があり、それが論争のもとになっています。魏志倭人伝の中に、邪馬台国について多くの情報が盛り込まれていますから、行程にはこだわらずに風俗、習慣など、例えば、海に潜ってハマグリを捕り、冬でも生野菜を食べていたなどから推察する方がいいと思います。

では邪馬台国の女王・卑弥呼とは誰なのか―。卑弥呼はシャーマンのような存在だったことも文章から推察されます。日本の文献には邪馬台国と同様、卑弥呼の名称は一切出てきません。「卑弥呼は天照大神」という説もありますが、謎は尽きません。

今回の受賞は大変励みになりました。これからも引き続き「季刊・邪馬台国」を発行していきたいと思っております。

1979年の創刊から145号を数える
「季刊 邪馬台国」

祝辞

今井 尚生様　西南学院大学学長

授賞式への参加も何度目かになりましたが、一番大切なことは「長く続けられること」だと思っています。田村さんの手掛けられた「季刊・邪馬台国」は40年、１４０号を超えて続けられているとのこと、とても貴重なことです。私は学生時代を関西で過ごしました。九州の地に来て「邪馬台国九州説」の熱さを感じています。もちろん郷土愛もありますが、それは自らの歴史を通してアイデンティティを求めていく営みなのだと思います。人間にとってアイデンティティというのは唯一無二の存在、その人が神から愛されているという事であり、そのアイデンティティを求めていく営みに携わっておられる田村さんは非常に大切な仕事をされてきたと思います。

会長あいさつ

梶塚 洋美　西南ゆりの会会長

SEINAN Woman of the Yearは２０１７年に始まり、田村明美さんで６人目の受賞者となります。初代の受賞者である前田恵理さんをはじめ、本日ご出席の晴野まゆみさん、昨年の受賞者の松村由利子さんなど、これまでに西南ウーマンを受賞された皆様は、その後もさらにご活躍されています。聖書には「神のなさることは、すべて時にかなって美しい。」という言葉があります。その言葉の通り、私たちがその時々に西南ウーマンの受賞者と出会い、選ばせていただいているのは、まさに神様の御業によるものだと感じております。

田村さんの今後のさらなるご活躍を心より確信しております。

推薦のことば

遠藤 正雄様（元NHK福岡放送局局長）

田村明美さんが福岡市で設立した出版社「株式会社梓書院」は２０２２年、50周年を迎えました。地方の出版社が、半世紀を超えて存続し、なお脈々と発展し続けている状況は稀有としか言い表せません。時宜にかなった内容の出版物の刊行とは別に、50年近くにわたって発行を続け現在、145号を数える雑誌「季刊・邪馬台国」の歴史は、わが国の歴史研究の歩みの一助となっています。一例として、旧石器捏造事件を暴いた奥野正男氏の研究論文は同誌に連載され、後に『神々の汚れた手』という題名で書籍化され、毎日出版文化賞を受賞しました。社長職はご子息に譲られましたが、会長としてますますの活躍を期待したいと思います。

田村明美さん（ペンネーム鈴木比嵯子）が24年11月に上梓した著書「霧の扉」。田村さんは現役の作家としても活躍されています。

田村明美さん（前列中央）を囲む西南ゆりの会役員

会場には㈱梓書院の皆さまの姿も

MCを務めた海原みどりさん（84期・国際）は㈱大分放送の元アナウンサー。大分から駆けつけてくれました

女子卒業生が
る“今”を紹介します

木原 未雅（きはら みか）さん

（89期・外仏）
福岡市

九州日仏学館職員（大学交流・教務担当）

フランス文化を届ける、学びの旅

フランス語の普及と文化講座の企画・運営に携わって約20年が経ちました。フランス文化には尽きることのない魅力と発見があり、それを多くの人と共有したい。そんな思いで飽きることがありません。既に興味をお持ちの人たちに加え、企業や教育機関向けにフランスを知ってもらう講座のPRにも力を入れています。年齢や場所を問わず、学びの場を提供し続けるために日々奮闘中です。最近はフランス人講師と小学校で特別講座を開催。子どもたちの元気な反応が、何より励みになっています。

私の原点である西南学院大学は公私ともに大切な存在で、今も共催イベントなどで、関係者に支えられています。2025年は学館創立50周年です。皆さまへの感謝の気持ちを込めて、記念イベントを企画しています。

講演会で通訳をする木原さん（左）

柳原 富枝（やなぎはら とみえ）さん

（68期・短児）
福岡市

学校法人　認定こども園「汀（みぎわ）幼稚園」園長

ドージャー先生の思い出

西南学院の創設者C.K.ドージャー先生の長男であるエドウィン.B.ドージャー先生（1908−69）も西南学院大学で教鞭をとりながら、開拓伝道に熱心でした。私は学生時代、田隈、有田両教会でご一緒し、先生の温かいお人柄に触れることができました。クリスマスの夜明け前、キャロリングの後、みんなでドージャー家に集まったこと。「エドウィン」は言いにくいだろうと「どびん・ドージャー」と自己紹介されたこと。酔っぱらって道路で寝ている人を見つけ、車を停めて起こされたこと…など、懐かしく思い出されます。

私が50年勤務する汀幼稚園は、ドージャー先生が購入に尽力された、かまぼこ型建物から始まったとか。何と恵まれた環境にいたのだろうと気づかされます。

園児の人気者「けんちゃん」と

三角 和代（みすみ かずよ）さん

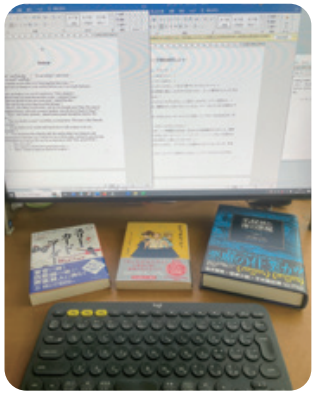
（87期・外英）
福岡市

出版翻訳

面白い作品伝えたい

ミステリを中心に出版翻訳の仕事をしています。卒業後は旅行会社に勤務し、出産を機に退職。子どもの頃から謎解き大好きで、夢だった翻訳の勉強を独学やインターネットの翻訳者の集まりで始めました。出版社に1冊任せてもらえるところまで10年かかりました。なんの保証もなく途中くじけそうにもなりましたが、続けていけたのはやはり、好きなことだったから。原著者の意図を最大限にくみとりつつ、日本の読者に伝わりやすく考える作業は楽しいです。

どんどん書店が減っていくなかで出版業界は厳しいものがありますが、現在は日本推理作家協会で新設された翻訳部門賞の選考委員としても活動し、少しでも良質な海外ミステリが普及していく役に立てればと考えています。



これまでに共訳含めて約80冊を刊行

志垣 佳奈（しがき かな）さん

（92期・国際）
久留米市

フリーアナウンサー

言の葉を大切に

言葉が「言刃」になる…昨今のSNSで特に感じます。日々の会話やメールでわかりやすい、相手に寄り添う言葉を心がけることが、ラジオや司会のトークにも繋がっています。NHK福岡放送局のキャスターやOAB大分朝日放送でアナウンサー・報道記者を経験した後、フリーアナウンサーとして25年活動しています。

2024年から週2回、FM局で2〜3.5時間、一人トークを任され、小さなアンテナを身体のあちこちに立て、街歩きの日々です。同年開かれた佐賀国民スポーツ大会でテニス実況に初挑戦したり、迷子犬のボランティア活動10年目にして「ワンヘルスマスター」を目指したりと、学びは尽きません。自分のフィルターで物事をとらえ自然体の言葉でコミュニケーションができたら、それは幸せなことだと考えています。

ラジオ番組の本番前

OGのひろば　約4万6000人の活躍す

小林 文子（こばやし あやこ）さん

（86期・国際）
福岡市

公益財団法人アクロス福岡館長

すべての人に文化芸術を届けたい

38年間の福岡県庁勤務を経て、2024年4月から福岡市・天神にある「アクロス福岡」にご縁をいただきました。アクロス福岡は、全国屈指の音響を誇るシンフォニーホールや国際会議場などを備えた公民複合施設です。ジャズやロックが好きな私ですが、シンフォニーホールにお越しになるお客様の華やいだ表情に接する喜びを感じています。

国内外の著名な演奏家によるコンサートはもちろん、最近は障害のある人向けの劇場体験プログラムや里親家庭を対象としたイベントなども開催し、たくさんの笑顔をいただいています。これからも社会包摂の視点を基本に、すべての人が音楽やアートに出合えるように取り組んでいきたいと思います。

福岡市出身のピアノデュオ「坂本姉妹」と（2024年11月のコンサート後に）

渡口 雅衣（とぐち まさえ）さん

（08期・法法）
沖縄県八重瀬町

司法書士

安心して依頼される司法書士に

大学卒業の年の司法書士試験に合格。熊本で2年ほど勤務した後、結婚を機に同業の夫と沖縄本島南部にある八重瀬町に事務所を開設しました。仕事は不動産の名義変更、会社登記、成年後見、裁判所に提出する書類の作成、債務整理など多岐にわたります。さらに2024年度から相続登記が義務化されたことで、相続登記の依頼や相談が増えています。困りごとを抱えている人に安心と適切な法的支援ができるよう心掛けています。

仕事以外では3人の子どもの母親として慌ただしい毎日です。温暖で過ごしやすく、親切な人が多い沖縄は、子育てにはとてもいい環境です。定年後、沖縄に移住する人も多く、のんびり過ごしたい人にお勧めです。

事務所で相談を受ける様子
（写真右が渡口さん）

劉 雯竹（りゅう ぶんちく）さん

（12期・神神）
福岡市

学校法人西南学院宗教主事

西南から世界へ

中国大連から来日1年目、同じ教会に通っていた西南の女子留学生との出会いがきっかけで、ミッションスクールとして知られる西南で学びたいと思うようになりました。願いが叶い、2008年に国際文化学部に入学し、10年に神学部に転入しました。卒業後、大学院進学、日本バプテスト広島キリスト教会で副牧師を務め、18年4月から母校の宗教主事になりました。チャペルや授業、サークルなどで学院に連なる多くの園児・児童・生徒・学生と出会い、関わる毎日に深い喜びを感じています。

西南学院創立の原点にあるのは、国や民族の枠を超えた神の愛を伝えたいという宣教師たちの熱い思いと信仰です。西南にとどまりつつ、もっと広い世界や異なる他者に目を向け、世界に羽ばたく人でありたいと願っています。

海外ボランティアワークキャンプinフィリピン

堀内 久美子（ほりうち くみこ）さん

（73期・外仏）
福岡市

西南学院大学管弦楽団OB会会長

オーケストラとともに

大学卒業後、建材商社で営業などを担当。西日本各地の建設現場を飛び回り、40余年勤めました。西南学院とはご縁があり息子は高校、孫の一人は中・高、そして私と三世代がお世話になりました。

大学生活で一番充実していたのは、管弦楽団での様々な経験です。それが今につながり、子育ての一時期を除いて長年、オーケストラでコントラバスを弾き続けています。恩返しの気持ちで2013年から管弦楽団OB会の会長を引き受け、現役学生やOB・OGと一緒に演奏会に参加し、楽しんでいます。今年は管弦楽団創設70周年です。現役の管弦楽団とOBの2団体（西南学院OBオーケストラ、橘フィルハーモニーオーケストラ）がそれぞれ記念演奏会を開催予定です。

毎年恒例の管弦楽団の現役OB懇親会
（2024年9月28日）

西南ゆりの会 2024年度の活動から

西南学院大学女子学生支援事業

2024年12月にマレーシアで行われた「第10回アジア太平洋ろう者競技大会」のバドミントン競技に日本代表として出場した鎌田真衣さん（4年・人間科学部）に支援しました。

この事業は2023年度にスタート。全国大会に出場するなど顕著な成績を収めている大学の女子部活動や、女子学生が中心となって企画・実施するボランティア活動、またそれに準ずる活動を対象とし、活動資金（上限5万円）を提供するものです。

タレントの原千晶さんを迎えたがんセミナーを後援

2025年2月6日、西南コミュニティーセンターでNPO法人ウィッグリング・ジャパンと三井住友海上あいおい生命保険株式会社が主催（後援：西南学院大学、西南学院同窓会、西南ゆりの会）するがんセミナー＝写真＝が開催されました。

女性特有のがんである子宮頸がんと子宮体がんを30代で経験されたタレントの原千晶さんをお迎えし、がん検診の大切さを痛感した壮絶な体験談をお話しいただきました。第2部では、本NPO代表の上田あい子さん（97期・商経）が進行役となり、西南学院大学人間科学部社会福祉学科の学生やがん経験者を交え、がん共生社会のために必要なことについて意見交換を行いました。会場ロビーでは、医療用ウィッグなどの展示を行い、参加者にとって、がんを学ぶ機会となりました。

第16回キャリア支援セミナーを開催

2024年5月31日、大学就職課・大学院との共催で「キャリア支援セミナー」を開催しました。第1部の「ゲストトーク」は大学図書館1階プレゼンテーションエリアで開催。西南ゆりの会副会長で、西部ガス（株）営業本部お客さまコミュニケーション部長の一瀬香さん（90期・国文）によるコーディネートのもと、福岡市役所勤務の小林由希子さん（00期・法法）、（株）ジーユー勤務の堀田真凛さん（17期・英文）が、仕事の内容や働くことの意義、就職活動に関することなど、様々なテーマに関する自身の経験を伝えました。第2部の「交流会」＝写真＝は多目的ホールでゲストのほか、西南ゆりの会のOGも参加しました。和やかな雰囲気のなか、進路に関する悩みなどの質疑応答が行われ、大変有意義な交流の時間がもたれました。

参加者からは、「卒業後、働くことがリアルに感じられた」、「就職に対して前向きに考えることができた」、「自分の進路についてよく考えることができた」などの感想が寄せられました。

女子学生応援―生理用品配布―

2024年10月10，11日の2日間、2号館1階学生ホールにて女子学生に生理ナプキン1袋（20個入り）を無償で配布しました。

2021年から始めたこの活動も今回で4回目となります。

インスタグラムやX（旧ツイッター）を見て来た学生もいて、少しずつ活動が学生に伝わってきたようです。学生からの「メチャ嬉しいです」「助かります」との声を聞き、準備した西南ゆりの会スタッフもほっこりした気持ちになりました。

大学同窓会の支部総会に集った女子同窓生

熊本県支部　2024年7月12日

鹿児島県支部　9月14日

佐世保支部　9月28日

嘉飯桂支部　10月4日

関西支部　10月5日

久留米支部　10月18日

大牟田支部　10月25日

佐賀支部　11月22日

東京支部　11月23日

2024年度事業報告

1. SEINAN Woman of the Year（西南ウーマン）2024
西南ウーマン2024に選ばれた田村明美さんの記念式典・祝賀会を実施
日時：2024年11月2日
会場：西南学院百年館（松緑館）

2. キャリア支援セミナー（在学生対象）
ゲストトーク ＆ 交流会
日時：2024年5月31日
会場：西南学院大学図書館１F プレゼンテーションエリア・多目的ホール

3. 同窓生支援事業
1件支援
・西南フラウエンplus Second Concert
～星に願いを～（2024年7月7日開催）
西南フラウエンplus 松本 聡子

4. 女子学生支援事業
生理用品配布
日時：2024年10月9, 10日

5. 女子学生活動支援事業
1件支援
・「第10回アジア太平洋ろう者競技大会」
デフバドミントン日本代表　鎌田 真衣（25・社福）

6. 会報32号の発行
2025年3月31日発行

7. 発足40周年（2026年）記念事業実行委員会

「希望を届ける同窓会」は40年に向け走っています

（西南ゆりの会40周年記念事業実行委員長　重松典子）

2016年10月の30周年記念行事からはや10年。活躍する同窓生を紹介したいと始めた「SEINAN Women of the Year」はコロナ禍にも工夫をこらし6人を顕彰。多様な人材を輩出する西南ゆりの会を表す象徴的な事業となりました。

さあ、40年目のステップは？　理事をはじめ関係者はやる気満々です。この先西南ゆりの会はどこに向かうのか。これを皆で考えるため、2025年1月理事会で全員参加の40周年記念事業実行委員会を立ち上げました。

キーワードは「とにかく楽しく」「つらい作業はイヤ」？？　とはいうものの「私で良ければ喜んで」と皆さんどこまでも前向きなマインドです。同窓生の皆さん、アイデアがあればご一報ください。

「希望を届ける同窓会」（西南ゆりの会コンセプト）は40年に向けて走り出しています。

8. 西南ゆりの会定期総会
日時：2024年7月5日
会場：西鉄ソラリアホテル８F陽光の間

9. 他団体会合への出席
・西南学院大学同窓会総会、支部総会（6ページ参照）
・福岡大学同窓会「有信会」総会・懇親会
・九州大学女子卒業生の会「松の実会」総会・講演会

10. 定例理事会
原則毎月１回、第２水曜日に開催

2025 年度事業計画（予定）

1. SEINAN Woman of the Year（西南ウーマン）2025
2. キャリア支援セミナー（在学生対象）
3. 同窓生支援事業
4. 女子学生支援事業（生理用品配布）
5. 女子学生活動支援事業
6. 会報第33号の発行（2026年3月31日発行）
7. 発足40周年（2026年）記念事業実行委員会活動
8. 西南ゆりの会定期総会
9. 他団体会合への出席
10. 定例理事会
原則毎月１回、第２水曜日に開催

2023年度 決算報告（2023年4月１日～2024年3月31日）

収入の部

（単位：円）

項　目	予算額	備　考
繰越金	1,068,866	前年度よりの繰越
同窓会補助金	4,000,000	大学同窓会よりの助成金
事業費（ウーマン事業）	342,500	記念式典会費、ご祝儀
会報事業収入	250,000	会報広告
広報活動収入	200,000	バナー広告
総会会費収入	72,000	総会会費
雑収入	22	
収入の部合計	5,933,388	

支出の部

（単位：円）

項　目	予算額	備　考
事業費	2,251,037	
（ウーマン事業）	834,860	運営費
（キャリア支援事業）	85,534	運営費
（同窓生支援事業）	135,200	活動支援金ほか
（学生支援事業）	152,643	生理用品配布、学生活動支援ほか
（会報事業）	1,042,800	会報印刷・デザイン料
広報活動費	604,562	支部総会参加旅費、ホームページ関連費、ノベルティグッズ作成ほか
事務局経費	848,588	同窓会室常駐費、リース料、事務用品他
会議費	220,025	
（理事会等経費）	61,290	理事会会議費、地域理事参加旅費補助、ZOOM使用料
（総会費）	158,735	運営費
40周年記念事業積立金	0	
予備費	0	
大学同窓会返還金	500,000	
支出の部合計	4,424,212	
次期繰越金	1,509,176	
支出合計	5,933,388	

2024年度 予算（2024年4月１日～2025年3月31日）

収入の部

（単位：円）

項　目	予算額	備　考
繰越金	1,509,176	前年度よりの繰越
同窓会補助金	4,000,000	大学同窓会よりの助成金
事業費（ウーマン事業）	500,000	記念式典会費、ご祝儀
会報事業収入	250,000	会報広告
広報活動収入	200,000	バナー広告
雑収入	0	
収入の部合計	6,459,176	

支出の部

（単位：円）

項　目	予算額	備　考
事業費	3,400,000	
（ウーマン事業）	1,000,000	運営費
（キャリア支援事業）	200,000	運営費
（同窓生支援事業）	400,000	活動支援金ほか
（女子学生支援事業）	500,000	生理用品配布、学生活動支援金ほか
（会報事業）	1,300,000	会報印刷・デザイン料
広報活動費	850,000	支部総会参加旅費、ホームページ関連費、交際費ほか
事務局経費	790,000	同窓会室常駐費、リース料、事務用品他
会議費	300,000	
（理事会等経費）	200,000	理事会会議費、地域理事参加旅費補助、ZOOM使用料
（総会費）	100,000	運営費
40周年記念事業積立金	500,000	
予備費	110,000	
支出の部合計	5,950,000	
次期繰越金	509,176	
支出合計	6,459,176	

西南ゆりの会 理事・評議員名簿 （任期は2025年定期総会まで）

会　長	梶塚 洋美	（88・国際）
副会長	高山 和代	（68・短児）
	桑野 綾子	（75・外仏）
	一瀬 香	（90・国際）
理　事	河内 光子	（69・文英）
	簑原 千香子	（77・法法）
	馬場 圭子	（79・外英）
	古賀 敦子	（80・外英）
	寺本 三鈴	（80・法法）
	重松 典子	（81・児教）
	齋藤 美佳子	（81・外英）
	柴本 貴子	（82・児教）
	松並 直美	（85・児教）
	盛坪 美佳	（90・法法）
	入江 恵美	（91・法法）
理　事	植村 康子	（92・国際）
	鬼木 悦子	（92・文英）
	波多江 愛子	（93・法法）
	篠田 磨佐美	（93・法法）
	上田 あい子	（97・商経）
	菅原 真由美	（00・児教）
	上田 知佳	（03・法法）
	志村 直美	（05・経経）
	熊本 佳菜	（07・経国）
地域理事		
東京	金丸 晃子	（00・法法）
関西	澤 順子	（78・外仏）
北九州	塩田 英子	（78・商商）
久留米	土屋 数紗	（12・外英）
福岡大川	野中 美保子	（79・法法）
福岡飯塚	前田 恵理	（77・商経）
福岡直方	植村 恵美	（94・商経）
佐賀	川原 理子	（77・外英）
長崎	鈴木 美由紀	（91・外仏）
宮崎	知覧 由美子	（81・経経）
大分	海原 みどり	（84・国際）
熊本	古﨑 喜代子	（79・商経）
監　事	中里 利子	（71・文英）
	井上 暁子	（83・商商）
評議員	吉田 扶久子	（68・商商）
	井原 絹江	（73・法法）
	藤井 千佐子	（73・外仏）
	納富 昌子	（76・外英）
	金縄 初美	（91・国際 99・院国）

西南ゆりの会からのお知らせ

●SEINAN Womam of the Year（西南ウーマン）2025の候補者となる方を募集しています。西南ゆりの会では、西南学院大学女子同窓生で顕著な業績を上げた人物を毎年選出し、顕彰する「西南ウーマン事業」を実施しています。自薦ではなく他薦で、どなたでも推薦することができます。

●西南ゆりの会では西南学院大学を卒業した女子同窓生が企画、もしくは主催する事業に対して最大5万円を支援する女子同窓生支援事業を行っております。

いずれも詳しい情報はホームページをご確認ください。

西南ゆりの会の最新情報はこちらから

●**西南ゆりの会ホームページ**
http://www.seinan-yurinokai.jp
女子同窓生活動支援事業の申請書や、会報のバックナンバーもダウンロードできます。

●**西南ゆりの会SNS**
（Facebook・インスタグラム）
イベントのお知らせや活動報告などの詳細をリアルタイムで掲載しています。

Facebook　インスタグラム

SEINAN_YURINOKAI

編集後記

この度の会報も無事に発行できましたこと、心より感謝申し上げます。今号も、SEINAN Woman of the Yearの田村さんの講演の様子をはじめ、OGの皆さまの活躍、西南ゆりの会の様々な活動を紹介致しました。活動を通じ新たなつながりや発見があったことをうれしく思います。これからもOGおよび現役学生さんたちとの心温まる交流や活躍を会報を通じ皆さまにお届けしてまいります。

（齋藤 美佳子　81期・外英）

西南学院大学同窓生を応援しています

西南学院オリジナルグッズ

上記写真掲載以外にさまざまなオリジナルグッズを販売しています。詳細はホームページでご確認ください。

大切なお車のコーティング（KeePer）が
定価の35%～OFF!!
KeePer

［お問い合わせ］
㈱福栄ビルサービス
福岡市城南区長尾5-8-7
TEL：092-874-8101 / 090-3194-0806
担当：岩瀬・藤野
「西南ゆりの会会報を見た」と伝えてください。

卒業記念品 等の製作

印刷全般
（ポスター、チラシ、名刺、プログラム、冊子等）

英語↔日本語の翻訳サービス 等

学校法人 西南学院グループ
株式会社 キャンパスサポート西南
〒814-0006　福岡市早良区百道1丁目14-29　TEL.092-823-3576　FAX.092-823-3590